

令和2年度 成人式を開催しました

1.10
sun

まちの話題

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用や検温の実施、席の間隔を空けるなどさまざまな対策を行い、2部制で開催した令和2年度成人式。計535人の新成人が参加しました。

第1部では、副実行委員長の野仲夏未^{なつみ}さんが「これからは大人として自分ができること、すべきことを考え、何事にも前向きに挑戦したい」、第2部では、実行委員長の大曲二千桂^{にちか}さんが「人のかかわりを大切にし、自分も誰かの支えになれるような立派な社会人になれるよう日々精進したい」とそれぞれあいさつしました。

※撮影時に、マスクを外しています



声を出さなくて済むように案内板を使用



準備に携わった実行委員の皆さん



席の間隔を空け、人との距離を確保



出席者全員に検温を実施



会えない今こそ つながりをプレゼント

12.17
thu

市内で活動する「児童劇団つばさ」は、例年秋に高齢者施設の入所者にダンスなどを披露し、交流しています。コロナ禍で交流がかなわなかった10月、「今こそ繋がりを」と、市内外4つの施設にメッセージ付きの模造紙をプレゼントしました。

その一つ、青寿苑では、入所者と職員がちぎり絵や折り紙を使ってプレゼントされた模造紙を華やかにアレンジ。施設に飾り、子どもたちに「元気をありがとう。またダンスを見せて」と披露しました。子どもたちは「みんなで協力してつながることができた」と笑顔を見せました。

★3月に開催される児童劇団つばさの公演を19ページで紹介しています



区長さんはサンタクロース!? 高齢者においしいプレゼント

12.22
tue

コロナ禍で外出や交流の機会が減った高齢者を元気づけようと、上町区と中町区が区内の高齢者世帯に「宝満の市」で購入した地元農産物を贈りました。届けたのは伊達区長(上町)と川口区長(中町)扮する2人のサンタクロース! 思わぬ贈り物を受け取った上町の山田愛子さんは「いい子にしてよかった! 幸せな気持ちで年が越せます」と話しました。突然のサンタさんの訪問に「孫に見せなきゃ!」とカメラを構える人や、道ですれ違って目を丸くする子どももいました。



「税に関する作文」 表彰式

12.1
tue

税への理解を深めてもらおうと、毎年、中学生・高校生による作文コンテストが行われています。今年度は、大塚心寧さん(小郡高校1年)と森園陽基さん(小郡中3年)が受賞しました。

大塚さんは「1つ1つの税に存在する理由があることを学んだ。一番に母に受賞を報告したい」と喜びを語りました。

森園さんは「身近な消費税に不満を持っている友人がいる。税は生活を支えてくれる大事な存在であることを伝えていきたい」と話しました。



文化遺産・平田家住宅で 成人式の前撮り

12.12
sat

市は、地域の文化遺産を活用したまちづくりに取り組んでいます。市の有形文化財・平田家住宅での話題をご紹介します。

今年成人式を迎えた市内在住の穂田侑奈さんが、平田家住宅で成人式の前撮りをしました。母親の「地元のすてきな場所で」との願いもあり、平田家住宅での撮影を決めた穂田さん。約2時間の撮影を終え、「楽しく撮影できた。雰囲気がよく、ここで撮影できてよかった」と話しました。

施設の利用には、事前に申請などが必要です。詳しくは、埋蔵文化財調査センター☎75-7555にお問い合わせください。

